

徳田橋地域連携道路整備事業（地域密着型）

再評価関係資料

- 1 大規模公共事業 再評価の概要
- 2 大規模公共事業 再評価調書 等

岩手県 県土整備部

大規模公共事業評価再評価調書の概要

(徳田橋 地域連携道路整備事業 (地域密着型))

担当部署：県土整備部 道路建設課

1 事業概要 (路線名：一般県道大ケ生徳田線、所在市町村：盛岡市、矢巾町)

○事業目的：一般県道大ケ生徳田線は、盛岡市大ケ生と矢巾町西徳田を結び、北上川を渡る徳田橋 (S37 架橋) は、盛岡市の住宅地と矢巾町市街地を結ぶ通勤通学ルートであるため、地域住民の生活道路としての役割を担っている。

また、令和元年 9 月には岩手医科大学附属病院が矢巾町西徳田地区へ移転し、救急搬送ルートとしても重要な路線である。

しかし、当該地区に架橋されている徳田橋は、老朽化に伴う床版や伸縮装置の補修のため交通規制が生じていること、幅員狭小のために大型車のすれ違いが困難となっており、近隣工業団地からの生產品の搬出等に支障があることなど、円滑な交通の支障となっている。

このことから、現道の徳田橋を架替え、また前後区間についても道路改良を行うことにより、橋梁の老朽化や大型車すれ違い困難の解消及び歩行者等の安全性、快適性が向上されることにより安全で円滑な交通機能が確保される。

○事業内容：計画延長：L=1,200m 計画幅員：W=6.5(16.0)m 橋梁延長：L=365.0m

○事業期間：平成 23 年度～令和 11 年度 (前回再評価時：平成 23 年度～令和 10 年度)

○総事業費：10,400 百万円 (前回再評価時：9,065 百万円)

令和 7 年度までの投資額 8,351 百万円、進捗率 80.3% (事業費ベース)

2 事業の進捗状況等

○令和 6 年 3 月 23 日に新橋が供用されており、整備効果が発現している。

○旧橋撤去工事は着手済みであることから事業完了の目途が立っている。

3 社会経済情勢等の変化

○新橋の供用により、岩手医科大学附属病院への救急搬送ルートが確保された。

4 コスト縮減対策及び代替案

○コスト縮減対策は、橋梁の主桁規格や桁数の見直しや使用材料の規格変更により、約 94 百万円の縮減を図っている。

○新橋は供用開始しており、今後は旧橋撤去工事を進めるものであり、代替案立案の可能性はない。

5 総合評価

○「事業の進捗状況等」については、総事業費の変更と事業期間の変更はあるものの、令和 6 年 3 月に新橋が供用しており、今後は河川管理者との協議内容に基づき、洪水時の河川の阻害となり河川氾濫の危険性がある旧橋を撤去するものである。

○「社会経済情勢等の変化」については、社会情勢に大きな変化はなく、事業費の増額はあるものの順調に事業を推進している。

○以上のことから、総合評価を「事業継続」とした。

大規模公共事業 再評価調書

令和7年5月21日作成

事業名	地域連携道路整備事業 (地域密着型)		補助	単独	担当部課名	県土整備部道路建設課	
路線名等	おおがゆうとくたせん 一般県道大ケ生徳田線		地区名	とくたはし 徳田橋	市町村	盛岡市、矢巾町	

〔事業根拠法令等： 道路法第15条、第56条〕

事業概要

(1) 事業目的

○路線の位置付け

- 一般県道大ケ生徳田線は、盛岡市大ケ生を起点とし、矢巾町西徳田に至る路線であり、北上川を渡り、一般国道4号や盛岡南IC等の交通拠点と一般国道396号を結ぶ重要な幹線道路である。
- 北上川以東の盛岡市の住宅地と矢巾町市街地を結ぶ通勤通学ルートであり、地域住民の生活道路としての役割を担っている。
- 令和元年9月には岩手医科大学附属病院が矢巾町西徳田地区へ移転し、救急搬送ルートとしても重要な路線である。

○事業目的

- 当該地区に架橋されている徳田橋（S37架橋）は老朽化に伴う床版や伸縮装置の補修のため交通規制が生じていること、幅員狭小のために大型車のすれ違いが困難となっており、近隣工業団地からの生産品の搬出等に支障があることなど、円滑な交通の支障となっていた。
- 橋梁の前後区間においても線形不良による見通しが悪く、人身事故が発生しており、安全な通行の支障となっていた。
- このことから、徳田橋を架替え、幅員狭小及び線形不良区間を解消し、大型車、救急車両等の通行確保と生活道路としての機能向上を図るとともに地域の産業の向上を支援するものである。

○整備によって得られる効果

- 橋梁の老朽化や大型車すれ違い困難の解消及び歩行者等の安全性、快適性が向上されることにより安全で円滑な交通機能が確保される。

(2) 事業内容

- 計画延長：L=1,200m、計画幅員：W=6.5(16.0)m、橋梁延長：L=365.0m

(3) 整備目標等

- 大型車すれ違い困難の解消：L=1,200m
- 歩行安全性・快適性の向上（歩道設置延長）：L=1,200m（両側歩道）

事業着手	H23年度	事業計画期間 H23 ～	R11 R10 R5	(今回再評価時全体計画期間) (前回再評価時全体計画期間) (当初全体計画期間)	用地着手	H26年度	工事着手	H29年度
------	-------	--------------	------------------	--	------	-------	------	-------

事業費	当初計画 総事業費 H23年	前回 再評価時 総事業費 R2年	今回 再評価時 総事業費 R7年	事業費の状況 [百万円]				
	(うち用地費)	(うち用地費)	(うち用地費)	H23年～ R5年	R6年	R7年	投資事業費 E=B+C+D	進捗率 F=E/A
	B	C	D	E=B+C+D	財源			
6,500.0 (402.0)	9,065.3 (116.0)	10,400.0 (116.0)	7,591.7 (116.0)	452.0 (0.0)	307.0 (0.0)	8,350.7 (116.0)	国庫 4,903.7 県単 3,447.0	80.3%

事業の進捗状況等

(1) 事業の進捗状況

ア 整備効果の発現状況

- 令和6年3月23日に新橋が供用し、大型車すれ違い困難が解消されるとともに、歩行者の安全性、快適性が向上している。

イ 未着工及び工事遅延等の理由並びに解決の見通し

【事業期間】

①理由

- 旧橋撤去工事計画の詳細な検討の結果、撤去工法や工程の見直しによる工事期間1年の延伸が必要になったもの。

②解決の見通し

- 事業期間の延伸はあるものの、旧橋撤去工事は着手済みであり、また、県内道路事業の予算配分状況を踏まえた事業費の確保を図っていくことから事業完了の見通しが立っている。

○ 事業期間の延伸はあるものの、旧橋撤去工事に着手済みであり、事業の完了が見込まれることから、中項目評価を「b」とした。

中項目評価 a . b . c

(2) 事業計画の変更の有無及び内容

【事業期間】

(変更前) 令和10年度まで
(変更後) 令和11年度まで(1年延伸)

【事業費】

(変更前) 9,065百万円
(変更後) 10,400百万円(1,335百万円増)

- 旧橋撤去工法等の変更による増額
- 物価高等による増額

項目	変更前(R2)	変更後(R7)	増減	備考
工事費	7,475	8,840	1,365	旧橋撤去工事の工法及び工程の見直しによる増：800 物価高等による増：565
測量試験費	314	309	▲5	事業費精査による減：5
用地補償費	1,276	1,251	▲25	事業費精査による減：25
合計	9,065	10,400	1,335	

○変更内容は施工区間や主要な工事内容の変更ではなく、事業期間及び事業費に関する変更であることから中項目評価を「b」とした。

中項目評価 a . b . c

○中項目評価が「b」、「b」であることから、大項目評価を「BB」とした。

評 価 AA . A . BB . B . C

(1) 事業に関する社会経済情勢

ア 全国状況

- ・ 国の主要施策の基本方針として、「防災・減災、国土強靱化」「予防保全型メンテナンスへの本格転換」「人流・物流を支えるネットワーク・拠点の整備」「GXの推進による脱炭素社会の実現」「道路システムのDX」「道路空間の安全・安心や賑わいの創出」を定め、道路施策に取り組むこととしている。

イ 本県内の状況

- ・ 「いわて県民計画（2019～2028）において、社会基盤分野として『防災対策や産業振興など幸福の追求を支える仕組みが整っている岩手』を政策推進の基本的な考え方としている。
- ・ この中で道路分野では、災害に強い道路ネットワークを構築するため、幹線道路の整備や緊急輸送道路等の防災機能の強化及び日常生活を支える安全・安心な道づくりのため、救急搬送ルートの整備や地域の実情に応じた道路整備、物流の効率化など生産性の向上を図るため、内陸部と港湾を結ぶ道路や工業団地、インターチェンジへのアクセス道路の整備を推進することとしている。

ウ 施工地域における状況

- ・ 令和元年9月、矢巾町西徳田地区に岩手医科大学附属病院が移転。

○ 全国又は本県において、政策や事業のあり方についての議論や見直しの大きな変化が見られないことから、中項目評価は「a」とした。

中項目評価 a . b . c

(2) 事業に関する評価指標の推移

評価指標		配点	事業着手時 評 点 (A) H23	前回再評価時 評 点 (B) R2	今回再評価時 評 点 (C) R7	増 減 (C)-(B)	備 考 (配点基準等)
必要性	車道等幅員	5	5 (現況6.0m)	5 (現況6.0m)	5 (現況6.0m)	0	6.0m<7.5m(既定値9.5m-2m)
	曲線半径	5	3 (現況105m)	3 (現況105m)	3 (現況105m)	0	105m<既定値150m
	縦断勾配	5	0 (現況4.0%)	0 (現況4.0%)	0 (現況4.0%)	0	4%<既定値5%
	歩道設置の必要性	3	3 (必要)	3 (必要)	3 (必要)	0	通園通学路指定 前後区間連続性確保
	混雑度	2	0 (混雑度0.99)	0 (混雑度0.74)	0 (混雑度0.8)	0	
	定時性	2	2 (14.5km/h)	2 (11.6km/h)	2 (11.6km/h)	0	規定値10.0km/h ≤ 11.6km/h
	事故率	3	3 (67.5件/億台 ^{*a})	1 (17.7件/億台 ^{*a})	1 (30.7件/億台 ^{*a})	0	30.7件/億台 ^{*a} <50.0件/億台 ^{*a} (事故件数(R3～R5):4件)
	過疎地域等の振興	5	0 (該当外)	0 (該当外)	0 (該当外)	0	
	計	30	16	14	14	0	
重要性	ネットワークの位置付け	5	2 (該当外)	2 (該当外)	2 (該当外)	0	
	産業振興、生活支援	15	15 (5項目)	15 (5項目)	15 (5項目)		製造業支援、観光支援、 救急医療アクセス 公共施設アクセス 通園通学路の安全性向上
	計	20	17	17	17	0	
緊急性	関連事業の有無	5	5 (岩手医科大学)	5 (岩手医科大学)	5 (岩手医科大学)	0	岩手医科大学附属病院移転事業
	冠水対策、老朽橋 主要渋滞ポイント 通行不能区間、 通行危険箇所等	5	5 (老朽橋)	5 (老朽橋)	5 (老朽橋)	0	老朽橋（徳田橋）
	部分供用の有無	2	0 (無)	0 (無)	0 (無)	0	
	10km以内に迂回道路	3	0 (有)	0 (有)	0 (有)	0	
	計	15	10	10	10	0	
効率性	費用便益比(B/C)	20	20 (B/C=3.0)	18 (B/C=1.9)	15 (B/C=1.4)	-3	1.5 ≤ B/C < 3.0 ⇒ 18点 1.0 ≤ B/C < 1.5 ⇒ 15点
熟度	用地取得の進捗状況	3	2 (50%)	3 (91%)	3 (100%)	0	
	地元要望	12	12 (有)	12 (有)	12 (有)	0	
	計	15	14	15	15	0	
計		100	77	74	71	-3	(今回再評価時/前回再評価時) 96%

○ 費用便益分析

費用便益分析手法：道路建設課所管道路事業費用便益分析の手引き[令和7年2月]

(単位:百万円)

区 分		事前評価時 基準年：H22	再評価時 基準年：R2	再々評価時 基準年：R7
費用項目	改築費	4,873.1	8,409.5	11,780.9
	維持費	46.5	58.9	87.4
	総費用(C)	4,919.6	8,468.4	11,868.3
便益項目	3便益 ①	時間短縮便益	8,748.5	6,668.6
		走行経費減少便益	946.1	118.7
		事故減少便益	45.0	37.9
			5,452.1	699.7
	その他便益 ②	環境改善便益	-2.5	1.3
		拡張便益	4,836.4	9,571.7
			11,146.0	
	小計(①+②)		4,833.9	9,573.0
	修正便益 ③		16,398.2	17,340.9
	総便益 ①+②+③		5,144.4	6,669.5
費用便益比(B/C) B(①+②)/C		3.0	1.9	1.4
(参考)修正費用便益比 B(①+②+③)/C		4.0	2.7	2.0

将来交通量 9,200台/日(R12) 12,700台/日(R12) 11,200台/日(R22)

- ・端数の四捨五入の関係で、各数値の和が一致しない場合がある。
- ・参考として、地域補正係数による修正便益を考慮したB/Cを算出している。

○ 関連する開発プロジェクト等の状況

- ・岩手医科大学総合移転整備事業（令和元年移転済み）

○各評価指標の評点の合計が、事業着手時の90%以上であることから、中項目評価を「a」とした。

中項目評価 (a) . b . c

(3) 自然環境等の状況及び環境配慮事項

ア 動植物、地形・地質、歴史文化、景観等の状況及び岩手県自然環境保全指針による保全区分

- ・岩手県自然環境保全指針による保全区分 B
- ・希少野生動植物生息の有無 あり
- ・埋蔵文化財包蔵地の有無 なし
- ・その他：景観検討委員会の設立（H22.2.23設立）

イ 環境配慮事項及び環境等への配慮に要する事業費

振興局公共事業等に係る希少野生動植物調査検討委員会への付議状況 付議してる

① 主な助言内容

- ・希少野生動植物調査検討委員会に意見を諮り、有識者から工事实施に係る環境調査等は不要との助言をいただいているが、環境の適切な保全に努めている。

《環境等への配慮に要する経費》

- ・再生AS合材や再生砕石を使用 約57,580千円
- ・道路環境調査の実施 約 5,238千円
- ・切土・盛土の植生緑化 約 650千円
- 合計 約63,468千円

○自然環境保全指針の「優れた自然」の保全区分毎の保全方向に沿って積極的な対応をしていることから、中項目評価を「a」とした。

中項目評価 (a) . b . c

○中項目評価が「a」、「a」、「a」であることから、大項目評価を「AA」とした。

評 価 AA . A . B . C

コスト削減対策及び代替案立案の可能性

(1) コスト削減対策の実施状況及び今後の可能性

(これまでのコスト削減対策実施状況)

・主桁の規格及び桁数の見直しによる削減額

約93,000千円

・使用材料の規格変更による削減額

約 1,200千円

(2) 代替案立案の可能性

令和6年3月23日に新橋が供用済みであり、旧橋撤去工事にも着手しているため代替案立案の可能性はない。

(1) 総合評価

対応方針案

事業継続

・

要検討

・

中止

(事業継続、見直し継続、休止、中止)

(事業名)地域連携道路整備事業(地域密着型)

徳田橋

着手年度	完了予定年度	投資事業費 (百万円)	進捗率 (%)	(1) 事業進捗状況			(2) 社会経済情勢			参考		
				進捗状況	計画変更		社会経済	評価指標	自然環境	評点	B/C	
H23	R11	8,351	80.3%	BB	b	b	AA	a	a	a	71	1.4

(修正B/C=2.0)

○総合評価に係るコメント

・「事業の進捗状況等」について、新橋が供用されており整備効果は発現している。また、旧橋撤去計画の見直し等により事業期間の延伸と総事業費の増額はあるものの、旧橋撤去工事は順調に進んでおり、今後も県内道路事業の予算配分状況を踏まえた事業費の確保を図っていくことから、事業完了の見通しが立っている。

・「社会経済情勢等の変化」について、本路線は令和元年9月に矢巾町西徳田地区へ移転した岩手医科大学附属病院への救急搬送ルートとしての重要な役割を担っており、新橋の供用によって、今後の救急医療や地域医療の支援に更なる効果が期待される。

・以上のことから「事業継続」と評価したものである。

総合評価

※評価対象事業の位置図、計画平面図、標準横断面図等を添付のこと。

事業名	地域連携道路整備事業 (地域密着型)		補助・単独	担当部課名	県土整備部道路建設課
路線名等	一般県道 おおがゆうとくせん 大ケ生徳田線	地区名	とくたはし 徳田橋	市町村	盛岡市、矢巾町

1 現在までの事業の経緯等

- ・ H 9年度 概略設計
- ・ H11年度 沿線の事業者計画説明
- ・ H12年度 橋梁予備設計
- ・ H17年度 都市計画変更決定 (昭和49年都市計画決定)
- ・ H21年度 道路予備設計、景観検討委員会設立
- ・ H23年度 国庫補助事業による事業採択
- ・ H26年度 用地買収開始
- ・ H29年度 工事着手
- ・ R 1年度 下部工 (橋脚全 5 基) 完成
- ・ R 3年度 橋台完成
- ・ R 5年度 上部工完成、供用 (R6. 3. 23)

2 住民意見の状況及びこれに対する対応

- ・ 本工区については、これまでに盛岡市及び矢巾町から整備推進の要望があったことから、平成23年度から国庫補助事業により道路整備を推進し、令和 6 年 3 月 23 日に供用したところ。

3 費用便益分析の詳細 (算定方法、算出根拠等)

費用便益分析手法：道路建設課所管道路事業費用便益分析の手引き [令和 7 年 2 月]

(単位:百万円)

区 分		事前評価時 基準年：H22	再評価時 基準年：R2	再々評価時 基準年：R7
費用項目	改築費	4,873.1	8,409.5	11,780.9
	維持費	46.5	58.9	87.4
	総費用 (C)	4,919.6	8,468.4	11,868.3
便益項目	時間短縮便益	8,748.5	6,668.6	5,452.1
	走行経費減少便益	946.1	118.7	699.7
	事故減少便益	45.0	37.9	23.3
	3便益 ①	9,739.6	6,825.2	6,175.1
	環境改善便益	-2.5	1.3	19.8
	拡張便益	4,836.4	9,571.7	11,146.0
	その他便益 ②	4,833.9	9,573.0	11,165.8
	小計 (①+②)	14,573.5	16,398.2	17,340.9
修正便益 ③	5,144.4	6,669.5	7,052.9	
総便益 ①+②+③	19,717.9	23,067.7	24,393.8	
費用便益比 (B/C) B(①+②)/C		3.0	1.9	1.4
(参考)修正費用便益比 B(①+②+③)/C		4.0	2.7	2.0

将来交通量 9,200台/日 (R12) 12,700台/日 (R12) 11,200台/日 (R22)

①改築費：道路建設に要する費用を基準年において現在価値化したもの。

②維持費：道路の供用開始後50年間における維持管理費を基準年において現在価値化したもの。

③時間短縮便益：道路の供用開始後50年間における自動車に乗車していなければ、生産活動を行うことによって産み出されるであろう価値 (資源価値)、または自動車に乗車している時間を他の目的に使用できるなら支払ってもよいと思う金額 (行動価値) を、基準年において現在価値化したもの。

④走行経費減少便益：道路の供用開始後50年間における燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費等の減少効果を、基準年において現在価値化したもの。

⑤事故減少便益：道路の供用開始後50年間における人身事故、物損事故、救急や事故処理などに伴う公的損害、及び事故により発生する交通渋滞による損失の減少効果を、基準年において現在価値化したもの。

⑥環境改善便益：道路の供用開始後50年間における地球温暖化への道路整備による環境改善効果を、基準年において現在価値化したもの。

⑦拡張便益：道路の供用開始後50年間における道路走行時の安全性、救急医療施設等へのアクセス性向上による緊急時の安心感などの効果を、基準年において現在価値化したもの。

⑧修正便益：所得水準や物価基準といった地域間格差を考慮し、東京を基準 (1.0) とした各地域別の地域修正係数を乗じたもの。

4 環境対策の具体的内容

専門家による現地調査の結果により、施工についての指示事項等はない。

費用対効果計算書

48

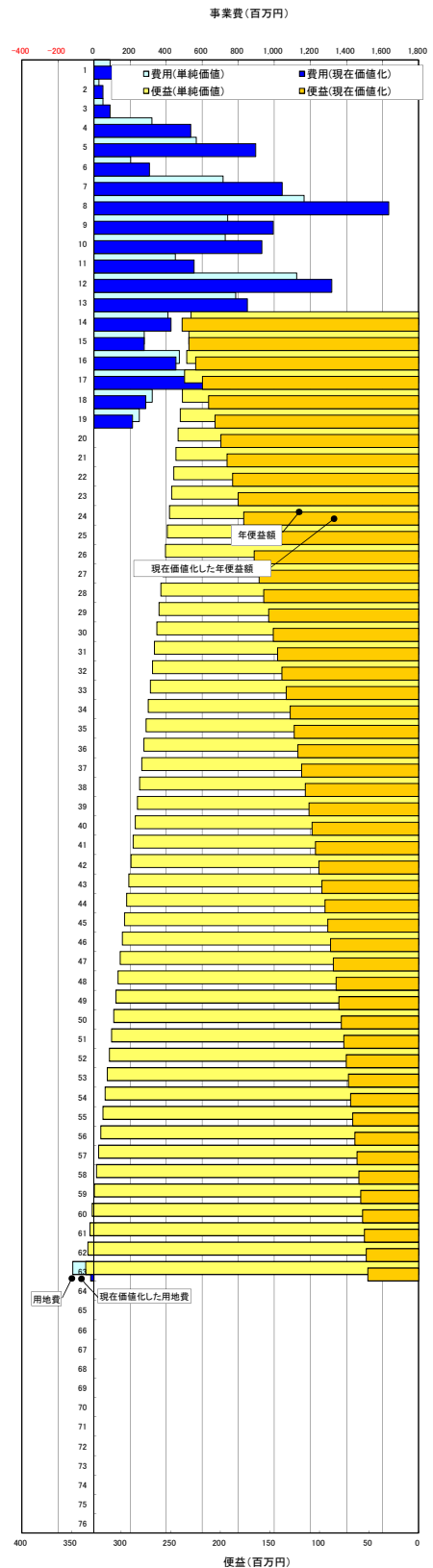
路線名: 大ヶ生徳田線				地区名: 徳田橋				単位: 百万円	
年度 事業年度 次年度の	年次	現在価値 割引率 4%	GDP デフレ率	費用		費用		便益	
				建設費	現在価値	維持管理費	現在価値	便益額	現在価値
-13	2011	1.73168	97.2	90	171.7	0	0.0	0.0	0.0
-12	2012	1.66507	96.4	27	49.9	0	0.0	0.0	0.0
-11	2013	1.60103	96.4	50	88.9	0	0.0	0.0	0.0
-10	2014	1.53945	98.7	321	536.2	0	0.0	0.0	0.0
-9	2015	1.48024	100.2	567	897.1	0	0.0	0.0	0.0
-8	2016	1.42331	100.3	203	308.5	0	0.0	0.0	0.0
-7	2017	1.36857	100.5	716	1,044.2	0	0.0	0.0	0.0
-6	2018	1.31593	100.4	1,165	1,635.4	0	0.0	0.0	0.0
-5	2019	1.26532	101.2	742	993.6	0	0.0	0.0	0.0
-4	2020	1.21665	101.9	728	930.9	0	0.0	0.0	0.0
-3	2021	1.16986	101.8	452	556.3	0	0.0	0.0	0.0
-2	2022	1.12486	102.7	1,124	1,318.5	0	0.0	0.0	0.0
-1	2023	1.08160	107.1	786	850.1	0	0.0	0.0	0.0
0	2024	1.04000	107.1	411	427.4	3.756	3.9	229.3	238.5
1	2025	1.00000	107.1	279	279.0	3.756	3.8	231.5	231.5
2	2026	0.96154	107.1	473	454.8	3.756	3.6	233.6	224.6
3	2027	0.92456	107.1	816	754.4	3.756	3.5	235.8	218.0
4	2028	0.88900	107.1	323	287.1	3.756	3.3	238.0	211.6
5	2029	0.85480	107.1	251	214.6	3.756	3.2	240.1	205.2
6	2030	0.82193	107.1	0	0.0	3.756	3.1	242.3	199.2
7	2031	0.79031	107.1	0	0.0	3.756	3.0	244.5	193.2
8	2032	0.75992	107.1	0	0.0	3.756	2.9	246.7	187.5
9	2033	0.73069	107.1	0	0.0	3.756	2.7	248.8	181.8
10	2034	0.70259	107.1	0	0.0	3.756	2.6	251.0	176.3
11	2035	0.67556	107.1	0	0.0	3.756	2.5	253.2	171.1
12	2036	0.64958	107.1	0	0.0	3.756	2.4	255.3	165.8
13	2037	0.62460	107.1	0	0.0	3.756	2.3	257.5	160.8
14	2038	0.60057	107.1	0	0.0	3.756	2.3	259.7	156.0
15	2039	0.57748	107.1	0	0.0	3.756	2.2	261.8	151.2
16	2040	0.55526	107.1	0	0.0	3.756	2.1	264.0	146.6
17	2041	0.53391	107.1	0	0.0	3.756	2.0	266.2	142.1
18	2042	0.51337	107.1	0	0.0	3.756	1.9	268.3	137.7
19	2043	0.49363	107.1	0	0.0	3.756	1.9	270.5	133.5
20	2044	0.47464	107.1	0	0.0	3.756	1.8	272.7	129.4
21	2045	0.45639	107.1	0	0.0	3.756	1.7	274.8	125.4
22	2046	0.43883	107.1	0	0.0	3.756	1.6	277.0	121.6
23	2047	0.42196	107.1	0	0.0	3.756	1.6	279.2	117.8
24	2048	0.40573	107.1	0	0.0	3.756	1.5	281.3	114.1
25	2049	0.39012	107.1	0	0.0	3.756	1.5	283.5	110.6
26	2050	0.37512	107.1	0	0.0	3.756	1.4	285.7	107.2
27	2051	0.36069	107.1	0	0.0	3.756	1.4	287.9	103.8
28	2052	0.34682	107.1	0	0.0	3.756	1.3	290.0	100.6
29	2053	0.33348	107.1	0	0.0	3.756	1.3	292.2	97.4
30	2054	0.32065	107.1	0	0.0	3.756	1.2	294.4	94.4
31	2055	0.30832	107.1	0	0.0	3.756	1.2	296.5	91.4
32	2056	0.29646	107.1	0	0.0	3.756	1.1	298.7	88.6
33	2057	0.28506	107.1	0	0.0	3.756	1.1	300.9	85.8
34	2058	0.27409	107.1	0	0.0	3.756	1.0	303.0	83.1
35	2059	0.26355	107.1	0	0.0	3.756	1.0	305.2	80.4
36	2060	0.25342	107.1	0	0.0	3.756	1.0	307.4	77.9
37	2061	0.24367	107.1	0	0.0	3.756	0.9	309.5	75.4
38	2062	0.23430	107.1	0	0.0	3.756	0.9	311.7	73.0
39	2063	0.22529	107.1	0	0.0	3.756	0.8	313.9	70.7
40	2064	0.21662	107.1	0	0.0	3.756	0.8	316.0	68.5
41	2065	0.20829	107.1	0	0.0	3.756	0.8	318.2	66.3
42	2066	0.20028	107.1	0	0.0	3.756	0.8	320.4	64.2
43	2067	0.19257	107.1	0	0.0	3.756	0.7	322.6	62.1
44	2068	0.18517	107.1	0	0.0	3.756	0.7	324.7	60.1
45	2069	0.17805	107.1	0	0.0	3.756	0.7	326.9	58.2
46	2070	0.17120	107.1	0	0.0	3.756	0.6	329.1	56.3
47	2071	0.16461	107.1	0	0.0	3.756	0.6	331.2	54.5
48	2072	0.15828	107.1	0	0.0	3.756	0.6	333.4	52.8
49	2073	0.15219	107.1	-117	-17.7	3.756	0.6	335.6	51.1
50	2074	0.14634	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
51	2075	0.14071	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
52	2076	0.13530	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
53	2077	0.13010	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
54	2078	0.12509	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
55	2079	0.12028	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
56	2080	0.11566	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
57	2081	0.11121	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
58	2082	0.10693	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
59	2083	0.10282	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
60	2084	0.09886	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
61	2085	0.09506	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
62	2086	0.09140	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
				9,407	11,781	188	87	14,122	6,175
						拡張便益		11,166	
						総便益		17,341	
						(参考) 修正便益		7,053	
						総便益		24,394	

総便益B(①+②) 17,341 百万円

総事業費C 11,868 百万円

B/C= 1.4

(参考) 修正費用便益比
修正B/C=(①+②+③)/C= 2.0



費用対効果計算書

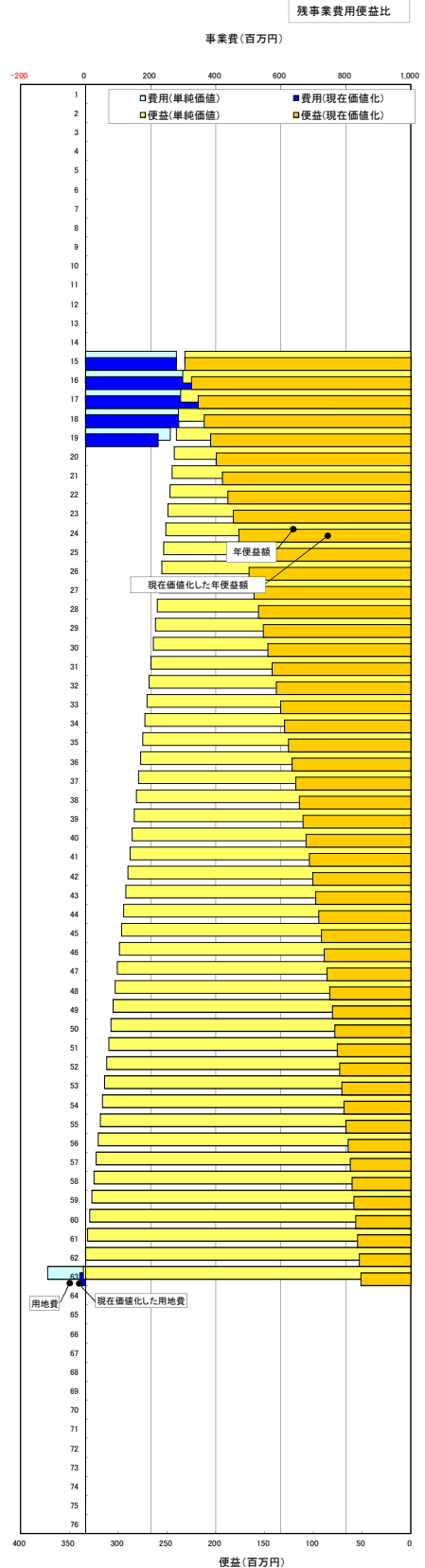
48

路線名: 大ヶ生徳田線		地区名: 徳田橋						単位: 百万円	
年度 事業年度 次年度の	年次	現在価値 割引率 4%	GDP デフレータ	費用				便益	
				建設費		維持管理費		便益額	現在価値
				費用	現在価値	費用	現在価値		
-13	2011	1.73168	97.2	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
-12	2012	1.66507	96.4	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
-11	2013	1.60103	96.4	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
-10	2014	1.53945	98.7	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
-9	2015	1.48024	100.2	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
-8	2016	1.42331	100.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
-7	2017	1.36857	100.5	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
-6	2018	1.31593	100.4	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
-5	2019	1.26532	101.2	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
-4	2020	1.21665	101.9	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
-3	2021	1.16986	101.8	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
-2	2022	1.12486	102.7	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
-1	2023	1.08160	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
0	2024	1.04000	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
1	2025	1.00000	107.1	279	279.0	3.756	3.8	231.5	231.5
2	2026	0.96154	107.1	473	454.8	3.756	3.6	233.6	224.6
3	2027	0.92456	107.1	816	754.4	3.756	3.5	235.8	218.0
4	2028	0.88900	107.1	323	287.1	3.756	3.3	238.0	211.6
5	2029	0.85480	107.1	261	223.1	3.756	3.2	240.1	205.2
6	2030	0.82193	107.1	0	0.0	3.756	3.1	242.3	199.2
7	2031	0.79031	107.1	0	0.0	3.756	3.0	244.5	193.2
8	2032	0.75992	107.1	0	0.0	3.756	2.9	246.7	187.5
9	2033	0.73069	107.1	0	0.0	3.756	2.7	248.8	181.8
10	2034	0.70259	107.1	0	0.0	3.756	2.6	251.0	176.3
11	2035	0.67556	107.1	0	0.0	3.756	2.5	253.2	171.1
12	2036	0.64958	107.1	0	0.0	3.756	2.4	255.3	165.8
13	2037	0.62460	107.1	0	0.0	3.756	2.3	257.5	160.8
14	2038	0.60057	107.1	0	0.0	3.756	2.3	259.7	156.0
15	2039	0.57748	107.1	0	0.0	3.756	2.2	261.8	151.2
16	2040	0.55526	107.1	0	0.0	3.756	2.1	264.0	146.6
17	2041	0.53391	107.1	0	0.0	3.756	2.0	266.2	142.1
18	2042	0.51337	107.1	0	0.0	3.756	1.9	268.3	137.7
19	2043	0.49363	107.1	0	0.0	3.756	1.9	270.5	133.5
20	2044	0.47464	107.1	0	0.0	3.756	1.8	272.7	129.4
21	2045	0.45639	107.1	0	0.0	3.756	1.7	274.8	125.4
22	2046	0.43883	107.1	0	0.0	3.756	1.6	277.0	121.6
23	2047	0.42196	107.1	0	0.0	3.756	1.6	279.2	117.8
24	2048	0.40573	107.1	0	0.0	3.756	1.5	281.3	114.1
25	2049	0.39012	107.1	0	0.0	3.756	1.5	283.5	110.6
26	2050	0.37512	107.1	0	0.0	3.756	1.4	285.7	107.2
27	2051	0.36069	107.1	0	0.0	3.756	1.4	287.9	103.8
28	2052	0.34682	107.1	0	0.0	3.756	1.3	290.0	100.6
29	2053	0.33348	107.1	0	0.0	3.756	1.3	292.2	97.4
30	2054	0.32065	107.1	0	0.0	3.756	1.2	294.4	94.4
31	2055	0.30832	107.1	0	0.0	3.756	1.2	296.5	91.4
32	2056	0.29646	107.1	0	0.0	3.756	1.1	298.7	88.6
33	2057	0.28506	107.1	0	0.0	3.756	1.1	300.9	85.8
34	2058	0.27409	107.1	0	0.0	3.756	1.0	303.0	83.1
35	2059	0.26355	107.1	0	0.0	3.756	1.0	305.2	80.4
36	2060	0.25342	107.1	0	0.0	3.756	1.0	307.4	77.9
37	2061	0.24367	107.1	0	0.0	3.756	0.9	309.5	75.4
38	2062	0.23430	107.1	0	0.0	3.756	0.9	311.7	73.0
39	2063	0.22529	107.1	0	0.0	3.756	0.8	313.9	70.7
40	2064	0.21662	107.1	0	0.0	3.756	0.8	316.0	68.5
41	2065	0.20829	107.1	0	0.0	3.756	0.8	318.2	66.3
42	2066	0.20028	107.1	0	0.0	3.756	0.8	320.4	64.2
43	2067	0.19257	107.1	0	0.0	3.756	0.7	322.6	62.1
44	2068	0.18517	107.1	0	0.0	3.756	0.7	324.7	60.1
45	2069	0.17805	107.1	0	0.0	3.756	0.7	326.9	58.2
46	2070	0.17120	107.1	0	0.0	3.756	0.6	329.1	56.3
47	2071	0.16461	107.1	0	0.0	3.756	0.6	331.2	54.5
48	2072	0.15828	107.1	0	0.0	3.756	0.6	333.4	52.8
49	2073	0.15219	107.1	-117	-117.7	3.756	0.6	335.6	51.1
50	2074	0.14634	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
51	2075	0.14071	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
52	2076	0.13530	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
53	2077	0.13010	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
54	2078	0.12509	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
55	2079	0.12028	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
56	2080	0.11566	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
57	2081	0.11121	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
58	2082	0.10693	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
59	2083	0.10282	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
60	2084	0.09886	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
61	2085	0.09506	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
62	2086	0.09140	107.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
				2,035	1,981	184	84	13,892	5,936 ①
						拡張便益		10,681 ②	
						総便益		16,617 ①+②	
						(参考) 修正便益		6,856 ③	
						総便益		23,473	

総便益B(①+②) 16,617 百万円
 残事業費C 2,064 百万円

残事業
 B/C= 8.0

(参考) 修正費用便益比
 残事業修正B/C=(①+②+③)/C= 11.4



地域連携道路整備事業(地域密着型) (一)大ヶ生徳田線 徳田橋 実施状況図

